

来夏

映像学科

高山隆一

“RAIKA” Coming Summer

Department of Imaging Art

TAKAYAMA Ryuichi

「来夏」採録シナリオ

監督・脚本 高山隆一

登場人物

A・・・北川えり

少女・・・大西風香

① 道

田んぼの中の道。

バイク用のウエア姿のA（女性、三十歳前後）。

自分の身体に不釣り合いな大型のオフロードバイクを事もなげに押している。

A、独り言を呟いている。

A 「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく、やまぎはすこし明かりて、紫立ちたる雲の細くたなびきたる。」

チャイムの音

② タイトル「来夏」

③ 小学校校庭

無人の校庭に小学生の騒ぎ声が聞こえてくる。

④ 小学校校門

ランドセルを背負った少女。

すこし開いた校門の手前に立っている。

少女、唇を噛み締めて開いた門を見つめている。

⑤ 道2

ジャケットを脱ぎタンクトップ姿のA。

道端にバイクを止め、バイクに寄りかかっている。

地図を見ている。

肩には小さな蝶のタトゥー。

A、独り言を呟いている。

A 「夏は夜。月のころはさらなり、闇もなほ、蛍の多く

飛び違ひたる。」

⑥ 路地

少女、消火ホースの脇に座っている。

少女のうつむいた顔。

⑦ 道3

A、バイクを押している。

大型の自動車が追い越して行く。

⑧ 四つ角

少女、四つ角に来て立ち止まる。

泣き出しそうな不安な顔。

左右の道を見回す。

じっと道をみつめている。

歩き出す少女。

⑨ 川の土手

携帯電話の振動音が鳴っている。

A、バイクの下に座っている。

手帳の紙を破る。

ジャケットのポケットから携帯電話の振動音が鳴っている。

A、紙飛行機を折る。

紙飛行機を折るAの顔。

A、紙飛行機を飛ばす。

地面に落ちている二、三の紙飛行機。

⑩ 路地

少女、花壇の前を通り過ぎる。

⑪ 道4

木陰。

バイクのエンジン部とAの足。

A、バイクにまたがり上半身がバイクのタンクにもたれかかっている。

Aの顔。

⑫ コミュニティーセンター前

個展案内のポスターがイーゼルに掛かっている。

少女、入り口を見つめている。

建物の中に入っていく少女。

⑬ 展示室前

長テーブルが一つ。

事務員（女性、二十歳過ぎ）が暇そうに雑誌を読んでいる。

テーブルには飲みかけのマグカップ。

少女、テーブルの前に立っている。

少女、小さな声で

少女「あのう・・・」

事務員、雑誌を読み続けている。

少女の悲しい顔。

⑭ 展示室

展示室全体。

男がふたり立ち話をしている。

⑮ コミュニティーセンター前

入り口を見つめるA。

⑯ 展示室

絵画作品。

少女、立ち尽くし呆然としている。

男ふたりと入れ違いにAが入ってくる。

A、展示室内を見回しながら歩き、ソファに座る。

少女、疲れたようにAの座っているソファの反対側に座る。

前方を見る二人。

少女、ため息をつく。

少女、弱々しく
少女「ランドセルって重たい。」

A、前を向いたまま少しだけ顔をあげる。

A「私もだった・・・。」

少女、驚いたようにAを見る。

⑰ 展示室前

無人のテーブル。

飲みかけのマグカップが置いてある。

⑱ 展示室

A、ジャケットを脱ぎながら、

A「コピーライターってわかる？」

少女、不思議そうに

少女「なに、それ？」

A、すこし考えて

A「言葉をさがす仕事。」

少女、驚いて

少女「言葉ってそんなにあるの？」

A「見つけるのが難しいくらい。」

少女、Aの肩のタトゥーを見つめる。

少女「その蝶々。さわっていい？」

うなずくA。

少女、腰を浮かせて近づく。

指で触る少女。

A、微笑む。

× × × × × × ×

ソファアの反対側に置いてあるランドセルとジャケット。

Aと少女、先程より距離が短くなっている。

少女、元氣なく

少女「学校って何でもおおきいんだ。教室も、先生も・・・」

A、じっと少女をみつめる。

A「ずっとそういうわけじゃないけど・・・。でも大人

になったほうがおおきなものはたくさんあるの。」

少女、不思議そうに

少女「なにそれ？」

A、すこし笑みを浮かべて

A「むずかしいね。」

少女、不安そうに

少女「こわくない？」

A、すこし悲しそうな笑みで

A「そうかもしれないね。」

A、前を向く。

少女、どうしていいのかわからず前を向く。

少女の顔。

A、思い出したようにジャケットのポケットから

チョコレートを取り出し、少女に差し出す。

A「でも、たのしいこともたくさんあるの。これはたの

しいことのほう。」

少女、チョコレートを受け取り、膝の上に両手で

握りしめている。

前をみつめるA。

うつむく少女。

A、自分に言い聞かせるように、

A「ていねいに生きていけばだいじょうぶだから。」

少女、顔を上げる。

× × × × × × ×

無人の展示室。

⑲ コミュニティーセンター出口

身支度するA。

大きなバイクに驚き、バイクを見つめる少女。

少女、Aを見る。

A、笑いながら手を差し出す。

少女、思わず手を出す。

握手する二人の手。

少女、お辞儀をする。

少女「ありがとうございました。」

A「さようなら。」

少女、走り出す。

A、少女の後ろ姿を見送る。

× × × × × × ×

バイクにまたがるA。

しばらくうなだれている。

Aの横顔。

やがて上半身を後ろにそらす。

その姿勢で呟く。

A「うつくしきもの。瓜に描きたる児の顔。」

A、起き上がる。

Aの笑顔。

⑳ 黒味

セルが鳴り、エンジンがかかる。

㉑ エンドロール

付記

記録映像 フルハイビジョン (HD CAM)

記録音声 ステレオ方式

作品時間 27分

来夏



(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



(8)



(9)



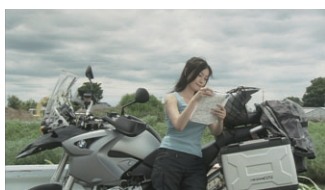
(10)



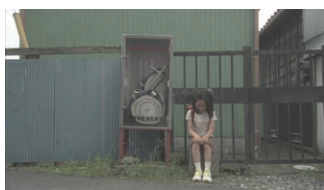
(11)



(12)



(13)



(14)



(15)



(16)



(17)



(18)



(19)



(20)

来夏



(21)



(22)



(23)



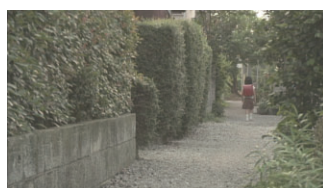
(24)



(25)



(26)



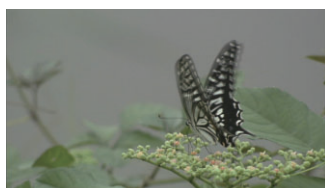
(27)



(28)



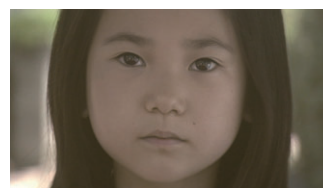
(29)



(30)



(31)



(32)



(33)



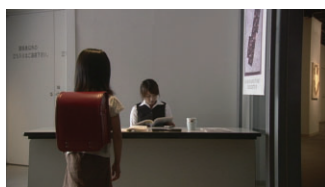
(34)



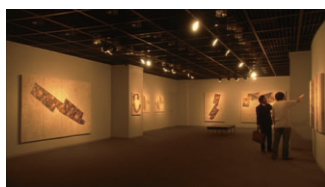
(35)



(36)



(37)



(38)



(39)



(40)

来夏



(41)



(42)



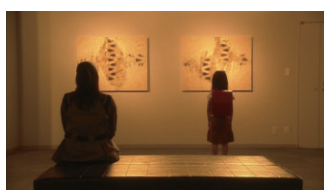
(43)



(44)



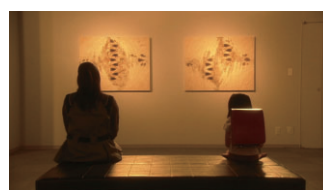
(45)



(46)



(47)



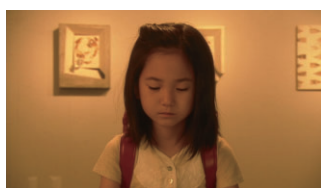
(48)



(49)



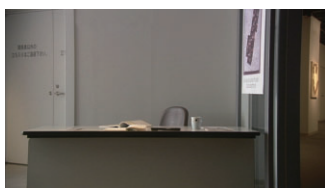
(50)



(51)



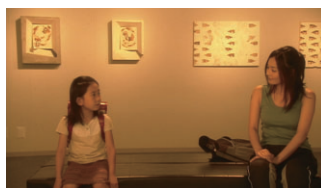
(52)



(53)



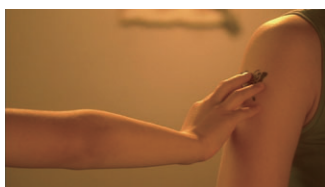
(54)



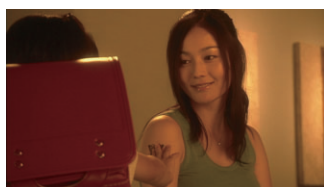
(55)



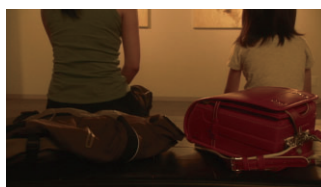
(56)



(57)



(58)



(59)



(60)

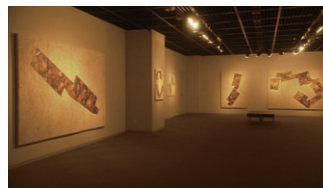
来夏



(61)



(62)



(63)



(64)



(65)



(66)



(67)



(68)



(69)



(70)



(71)



(72)



(73)



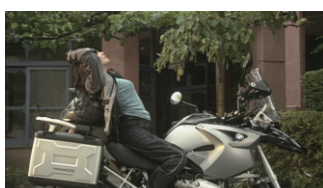
(74)



(75)



(76)



(77)



(78)



(79)



(80)

来夏

北川えり

(81)

大西風香

(82)

撮影
柳澤光一

撮影助手
清水俊樹

照明
増谷文良
助川祐樹

(83)

照明助手
河村亮
佐藤晶

録音
宇賀神隆志
高橋尚登
平沢正史

技術協力
村松園

(84)

記録
船所麻奈美

美術
佐藤圭

衣装・メイク
菊池めぐみ
小平絵里
外川貴子

(85)

衣装・メイク
菊池めぐみ
小平絵里
外川貴子

編集
仙田麻子
西峰勇一

MA
福竹桃子

(86)

製作
仙田麻子
八木沙哉佳
池田雄
斎藤貞澄

助監督
太田龍馬
篠原一博
千葉純一
黒田果菜

(87)

音楽
新澤美佳

エンディング曲
うしじまあおい

展示室作品
山形雅史

(88)

題字
高山美幸

協力
みやしろフィルムコミッション
杉戸町立西小学校
BMW Motorrad
van tattoo studio
ホリエージェンシー
ホリプロ・インブルーメント・アカデミー
ストロングワークス
東京工芸大学

(89)

協力
みやしろフィルムコミッション
杉戸町立西小学校
BMW Motorrad
van tattoo studio
ホリエージェンシー
ホリプロ・インブルーメント・アカデミー
ストロングワークス
東京工芸大学
山下耕
岡宮調子

(90)

監督
小池俊介
中村順治
内藤岳大
益子由美子
和田匡史
白駒美紀

(91)

監督・脚本
高山隆一

(92)